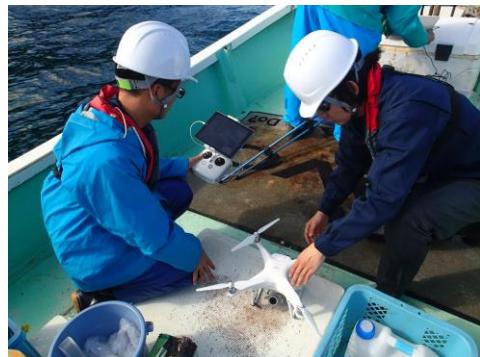


ドローンによる藻場調査技術の開発 ～ドローンで藻場を撮影～

ブルーカーボンに関する取組み：[福岡県水産海洋技術センター]

福岡県水産海洋技術センターでは、ブルーカーボンのクレジット化を推進するため、九州大学と連携し、特殊なカメラを搭載したドローンを用いて藻場のCO₂固定量を把握する手法を開発しています。

令和6年11月11日、12日、宗像市大島の藻場でドローンによる空撮を行いました。今後も時期を変えて撮影を実施するとともに、現地での潜水調査結果等をもとに画像データを解析し、手法の確立を目指していきます。



撮影に使用したドローン



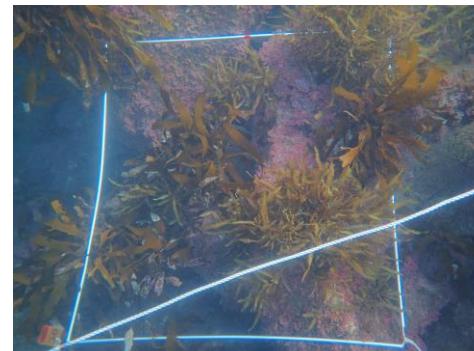
ドローンの離陸



ドローンのコントロール画面



ドローンで撮影した藻場の画像



撮影場所の海藻の生育状況を潜水調査で把握